

生理学（生体制御）

【総説等】

- 1) Fujinoki M: Non-genomic regulation of mammalian sperm hyperactivation. *Reproductive Medicine and Biology* 8: 47-52, 2009.

【学会・研究会発表】

- 1) 藤ノ木政勝: プロゲステロンとエストロゲンによる精子超活性化の調節. 生体運動研究合同班会議, 東京, 2009-1-9.
- 2) 伊藤篤子, 藤ノ木政勝: 二枚貝マガキにおけるトロポミオシンアイソフォームの解析. 生体運動研究合同班会議, 東京, 2009-1-9.
- 3) 藤ノ木政勝: プロゲステロンによる精子超活性化の促進に対するエストロゲンの抑制作用について. 第5回日本臨床プロテオーム研究会, 東京, 2009-5-9.
- 4) 藤ノ木政勝: プロゲステロンによる精子超活性化の促進に対するエストロゲンの抑制作用について. 第61回日本細胞生物学会大会, 名古屋市, 2009-6.
- 5) 伊藤篤子, 藤ノ木政勝: マガキ *Crassostrea gigas*における筋型・非筋型トロポミオシンアイソフォームの相違点. 第61回日本細胞生物学会大会, 名古屋市, 2009-6.
- 6) 藤ノ木政勝: プロゲステロンによる精子超活性化へのエストロゲンの抑制作用. 日本アンドロロジー学会第28回学術大会, 富山市, 2009-7.
- 7) Satoh K, Narita T, Matsui-Inohara H, Ito T, Senpuku H, Sugiya H: Video analysis for prandial water drinking in E2f1-deficient NOD/SCID mouse. The 11th International Symposium on Exocrine secretion, 徳島市, 2009-7-23.
- 8) Seo Y, Satoh K, Imaizumi Y, Yokoi M, Sugiya H: Water transport in salivary acinar cells measured by NMR. The 11th International Symposium on Exocrine secretion, 徳島市, 2009-7-24.
- 9) 若松永憲, 横井実佳, 今泉好偉, 中舘和彦, 杉原文徳, 荻野孝史, 瀬尾芳輝: テンソル画像によるラット脳の揺さぶり障害の検出. 第13回NMRマイクロイメージング研究会, 東京, 2009-7-25.
- 10) 藤ノ木政勝: ステロイドホルモンによる受精能のNon-genomic regulation. 日本ヒトプロテオーム機構第7回大会, 東京, 2009-7.
- 11) Wakamatsu H, Yokoi M, Imaizumi Y, Nakadate K, Sugihara F, Ogino T, Seo Y: The analysis of the shaking injury for infant rat brain by MR tensor imaging. The XX XVI International Congress of Physiological Sciences, 京都市, 2009-7.
- 12) Fujinoki M: Non-genomic regulation of sperm hyperactivation by steroid hormones. The XX XVI International Congress of Physiological Sciences, 京都市, 2009-7.
- 13) Hara Y, Moriya T, Onozuka H, Ohta H, Tei H, Watanabe K, Nakahata N: Gastrin-releasing peptide mediates photic entrainment signaling in the suprachiasmatic nucleus via ERK1/2 activation. 第32回日本神経科学大会, 名古屋市, 2009-9.
- 14) 藤ノ木政勝: 性ステロイドホルモンによる精子超活性化のNon-genomic regulation. 第80回日本動物学会大会, 静岡市, 2009-9-19.
- 15) 中内祐二, 藤ノ木政勝, 早川洋一, 小林牧人, 山村織生, 渡辺明彦: ヨコスジカジカ二型精子の核凝縮に関与する精子特異的塩基性核タンパク質の解析. 第80回日本動物学会大会, 静岡市, 2009-9.
- 16) 伊藤篤子, 藤ノ木政勝: マガキトロポミオシンアイソフォームのアクチン結合性と胚での局在に

ついて. 第80回日本動物学会大会, 静岡市, 2009-9.

- 17) 瀬尾芳輝, 佐藤慶太郎, 今泉好偉, 横井実佳: $^1\text{H-NMR}$ による耳下腺腺房細胞水透過性の解析. 第37回日本磁気共鳴医学会大会, 横浜市, 2009-10-1.
- 18) 瀬尾芳輝: SWIの基礎. 第37回日本磁気共鳴医学会大会, 横浜市, 2009-10-3.
- 19) 原弥生, 守屋孝洋, 小野塚寛, 太田英伸, 程肇, 渡辺和人, 中畑則道: ガストリン放出ペプチドによる視交叉上核の体内時計同調におけるERK1/2の関与. 第16回日本時間生物学会学術大会, 大阪市, 2009-10.
- 20) 佐藤慶太郎, 杉谷博士: 耳下腺のアミラーゼ分泌におけるcAMP-PKCdelta-MARCKS系シグナルの役割. 第54回日本唾液腺学会学術大会, 東京, 2009-12-5.